

Let's introduce & improve **Debate**, **Discussion** and **Presentation** in your lessons!

英語によるコミュニケーション能力、論理的思考力を育成しながら、「主体的・対話的で深い学び」が実現できます。



Here are some clues 

You can have access to more details through QR code.

Debate

- ？ ディベートを始めるに当たって、どのような練習が効果的でしょうか？

⇒ 「OREO」を利用して、論理的に意見を主張する「型」を身に付ける練習から始めてみましょう。
- ？ 初心者や人数の多いクラスでも実施できる、簡単なディベートはありますか？

⇒ 練習方法等を工夫し、1試合10分程度の簡易なディベートを実施できます。
- ？ ディベートのトピックにはどんなものが適していますか？

⇒ 生徒にとって内容が簡単で身近な話題（制服、校則等）から始めてみましょう。
- ？ 効果的に反駁、反論させたいのですが難しいです・・・

⇒ さまざまな立場からの主張を考えて述べる練習を導入してみましょう。
- ？ どのように評価したらよいでしょうか？

⇒ パフォーマンステストを実施し、ルーブリックに基づいて評価をします。
- ？ ディベートの勝敗はどのように決定しますか？

⇒ ジャッジは教員のみ、生徒のみ、教員・生徒両方が行うという三つのパターンがあります。

Discussion

- ？ どのようなトピックやタスクを設定すればよいですか？

⇒ 教科書で扱う内容を更に深めます。生徒の興味に応じて設定する視点が大切です。
- ？ 実施手順（評価方法、人数、役割、記録用機器など）はどのように計画しますか？

⇒ 活動の目的やタスクの内容、クラスサイズ等に合わせて工夫します。
- ？ どのようなルーブリックを作成すればよいですか？

⇒ ディスカッションを通してどのような力を育てたいかを明確にしましょう。

Presentation

- ？ 生徒が英語でプレゼンできるか不安です・・・

⇒ モデルスクリプトを提示し、その型に沿って書く練習から始めてみましょう。
- ？ プレゼンテーションの、何をどのように評価すればよいですか？

⇒ 添削を兼ねて原稿を事前に評価し、実施時はattitude等を評価する方法もあります。
- ？ 相互評価をさせるのによいハンドアウトはありますか？

⇒ 評価項目はシンプルにして、簡単なコメントを記入するスペースを設けるとよいです。
- ？ 発表後の質問が生徒から出てきません・・・

⇒ まずグループで質問を考えさせてみましょう。